



ぎのわん 市議会だより

第70号

平成21年3月10日発行

宜野湾市議会
宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話(098)893-4411(内340)
印刷/ 合資会社 正美堂印刷所



嘉数高台公園の桜並木

嘉数小学校校舎増改築工事 工事請負契約9億3千万円余を可決!

十二月 定例会

本 会 議	
十二月十九日 追加議案一件の趣旨説明、 質疑及び表決。 各常任委員会の審査報告 及び表決。 補正予算七件、条例二件、 認定五件、その他十四件。	十二月十二日～十八日(五日間) 二十一名の議員による 一般質問 (二～三ページ以下参照)
十二月五日 追加議案一件。 提出議案に対する質疑、 常任委員会への審査付託。	付託 八日～十日(三日間) 三常任委員会(総務・ 建設・経民)における 議案審査
十二月三日 会期の決定及び提出議案 十一件の趣旨説明 (八ページ参照)。	十二月一日 議会運営委員会
十二月三日 会派代表者会議	十二月十九日 議会運営委員会

定例会の経過

会期十二月三日～十二月十九日

第三四回宜野湾市議会定例会は、十二月三日から十二月十九日までの十七日間の会期で開かれました。
 今期定例会は、下水道条例の一部改正や嘉数小学校校舎増改築工事の請負契約をはじめ、教育委員会委員の任命など、二十八件の議案等が審議されました。

十二月定例会 主な議案の審議経過

平成十九年度一般会計 歳入歳出決算について

審査においては、財政健全化比率では基準をクリアしているが、単年度収支及び実質単年度収支が赤字という状況に対して、扶助費や公債費などの歳出が伸びており、諸事業のスクラップ・アンド・ビルドを全庁的に取り組み、財源の確保に努めたいとの説明がなされております。

また、施設の使用料の状況や市営住宅の家賃滞納の問題などについても多くの議論、提言等がなされ、全会一致で認定されました。

トロピカルビーチを 民間に管理運営委託

宜野湾海浜公園の一部（ビーチ）及び産業展示館の指定管理者の指定について、アクト総合サービス株式会社を指定する提案内容であります。

審査において、応募三社の事業計画やプレゼンテーション、特に安全管理の面に重点を置いて審査した結果であると説明がなされ、全会一致で同意されました。

下水道条例の 一部改正について

県負担金の値上げに伴い、本市下水道事業特別会計の運営健全化を図るため、下水道使用料の基本汚水量を現行の十立方メートルまでを八立方メートルとし、基本料金は五百円で据え置き、超過料金については、五円～十円の値上げとする内容であり、改定理由として、財源不足を一般会計に頼ることは、今後の財政運営に与える影響も多大であることから、受益者負担の原則に立ち戻り、必要最小限の使用料改定を行うものであると説明がなされ、全会一致をもって可決されました。



建設常任委員 現地踏査

嘉数小学校校舎増改築 工事請負契約について

審議において、二件とも低入札調査基準価格を下回りましたが、低入札調査委員会でも審査した結果、施行可能であると判断したと説明がなされ、一致をもってそれぞれ同意されました。

- （建築第一工区）
 - * 契約金額 四億七四〇万円
 - * 契約相手 前田建設・丸清建設工業
- （建築第二工区）
 - * 契約金額 五億二、三九五万円
 - * 契約相手 東建設・由城建設

教育委員会委員 高江洲氏を選任

前回定例会で二名の不同意を受け、今回新たに前教育長の普天間朝光氏と元県PTA連合会副会長の高江洲善勝氏を教育委員とする人事案件が提出されましたが、普天間朝光氏は賛成少数により不同意、高江洲善勝氏は可否同数により議長裁決の結果、同意することになりました。



高江洲 善勝 氏

意見書

今定例会に議員より提出され、いずれも原案どおり可決し、各関係機関に要請いたしました。

○九年度政府教育予算の拡充を求める意見書
「協同出資・協同経営で働く協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書

市議会の動き

平成二十年十二月一日に議会運営委員会副委員長の辞任願いに伴い、同月十六日に指名推薦により新たに副委員長が決まりました。

- 新副委員長 平良真一議員
- 旧副委員長 呉屋勉議員
- 議会運営委員会

名城 宏 議員 逝去

名城宏議員が病氣療養中のところ、一月二十一日に逝去されました。

故人は、平成六年に市議会議員に初当選し、市発展のために尽力されてきました。さらに平成十四年からは議会運営委員長を二期連続で努め、円滑な議会運営と諸改革に取り組み、これからの矢先の急逝でした。

ここに、生前の御功績をたたえ、謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

市議会の活動状況(平成20年)

1. 定例会・臨時会の開催について

区 分	会期日数	本会議日数	一般質問日数	傍聴人数	
定例会	3月定例会	30日間	15日間	6日間	48人
	6月定例会	16日間	7日間	4日間	9人
	9月定例会	21日間	8日間	5日間	39人
	12月定例会	17日間	8日間	5日間	31人
	小計	4回	84日間	38日間	20日間
臨時会	4回	4日間	4日間		1人
年間合計	8回	88日間	42日間	20日間	128人

2. 各委員会の会議日数等

委員会名	内 訳	委員数	委員会開催日数		
			会期中	閉会中	合計
総務常任委員会		9人	11日間	5日間	16日間
建設常任委員会		9人	11日間	0日間	11日間
経済民生教育常任委員会		8人	11日間	3日間	14日間
議会運営委員会		10人	6日間	10日間	16日間
基地関係特別委員会		10人	0日間	4日間	4日間
西海岸の開発に関する特別委員会		10人	0日間	2日間	2日間

市議会を 傍聴してみませんか。

本会議は、一般に公開されており、傍聴受付で住所、氏名等を記入すれば、どなたでも傍聴することが出来ます。
なお、3月定例会は、2月26日(木)から開会をしております。

一般質問

今定例会は、次の21名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありましたが、紙面の都合上簡潔に掲載いたします。なお、詳しい内容は、市議会会議録を自治会事務所や議会事務局に保管してありますので御参照下さい。なお、市のホームページにも掲載しますので御利用下さい。

がん予防対策の推進について 岸本 一徳議員

議員 本市におけるリンパ浮腫患者の実態把握と、平成二十年四月から保険適用が実現されたことの周知はどのようになっているか。

平田康夫福祉保健部長 現時点で該当者が何人かは把握しておりませんが、国保のガイドブックの中に掲載する準備をしているところで。さらに、インターネットも含めて周知徹底をしてまいりたい。

議員 女性特有のがんについて、検診内容や受診率等について分析されているか。

平田康夫福祉保健部長

国の指針に基づき、子宮頸がん検診と乳がん検診を実施しております。対象年齢について母子宮頸がんは二十歳以上、乳がんは四十歳以上で、平成十九年度より未受診者に対象を変えて、受診率向上により、早期発見、早期治療につながる仕組みをつくっていきたいと考えております。

議員 市民の命を守る観点からも、未受診者対策を工夫するなど、できることをしっかりと取り組んでもらいたい。

沖縄二十一世紀ビジョンについて 森田 進議員

議員 県において、二〇三〇年の沖縄のあるべき姿を県民みんなで描くということで、県民の意見や提言を募っているということですが、現段階で当局としてどのようにとらえていますか。

米須清栄企画部長 沖縄二十一世紀ビジョンには七つの課題があり、特に在沖米軍基地の整理縮小に伴う返還跡地利用開発等も含めて、県の自立的発展に向けた新たな指針になる基本構想という位置づけとなっていますので、策定

森田 進議員

経過等も含め、その動向を注視してまいりたい。

議員 担当部署の企画部だけではなく、宜野湾市民の声、提言を発信する機会ととらえて、全庁的に取り組んでいただきたい。

山内繁雄基地政策部長 地権者の若手の会やNBMミーティング等の意見も反映できるような協議を図って進めていきたい。

議員 ぜひ市民も一緒に網羅する形でこの運動を展開してもらおうようお願いいたします。

グラウンドなどの芝生化について 桃原 功議員

議員 市内小中学校や保育園等のグラウンドなどを芝生化にシフトすべきだと思いますが、当局の所見を伺いたい。

新田和夫教育部長 学校の校庭芝生化がもたらす児童生徒への身体育成、情操教育、環境保全への効果、学校と地域連携力の向上推進という面で、大きなメリットがあると考えており、鳥取方式の調査をしながら、前向きに進めてまいりたいと考えております。

平田康夫福祉保健部長 安全性の面も含めてメリット・

基地より派生する被害への対策方は？ 新垣 善正議員

議員 普天間飛行場から派生する被害について、琉球大学との調査、研究の計画はあるのか。

伊波洋一市長 本市においても、赤土の土ほこりにより周辺へ影響を与えているのが課題でありますので、それぞれの部署で芝生化の研究をしてまいりたい。

議員 これまでのような行政任せではなく、ぜひ地域と一緒に自分たちの学校をつくっていくということで芝生化に向け取り組んでいただきたい。

山内繁雄基地政策部長 騒音問題では、現在工学部の先生と情報交換等はしておりますが、排気ガスについてはまだ行っていない状況です。今後可能かどうかを検討したい。

議員 沖縄防衛局が動くのを待っていても遅いと思います。調査、研究費用を予算計上することはできないのか。



芝生グラウンドの長田小学校

伊波洋一市長 日本政府は米軍基地から派生する国民に対する被害に対し、何ら関心を持っていないことが問題であり、日本政府が率先して被害対策を講じるべきではないかと考えております。本市としても沖縄防衛局に対し、一緒に調査するよう要求しております。大変重要であると理解しています。

議員 国にたたきつけるデータを準備するためにも、琉球大学にも働きかけ、一日でも早く対策が打てるよう、真剣に取り組んでもらいたい。

ごみ減量化対策について

比嘉 憲康 議員

議員 生ごみ処理機を環境教育の一環として志真志小と嘉数小へ設置した経緯がありますが、四年経過しての実績と効果について伺いたい。

新田宗仁市民経済部長 生ごみ処理機は、各給食センターで十分活用できない状況があり、学校での活用を申し出たのですが、機械の使い勝手が悪いということで、なかなか利用されておらず、実績をデータとしてとることができませんでした。

議員 第一街区について、ホテルの事業計画は二〇一〇年の秋ごろには完成することでしたが、どのように進んでいるのか、その資金計画についても情報を得ているか、お伺いします。

新田宗仁市民経済部長 地上十三階、建築面積七八二〇平米の建物をつくることになっており、宜野湾シェラトンホテルという形の計画が出されています。資金計画等は、昨今の経済状況を少し勘案したいということもございます。

交通安全対策について

我如古 盛英 議員

議員 市道長田一号の歩行者の安全確保と整備について、長田小学校への通学路である通称富浜力ジマヤーの歩道の改善は、どのような対策をとられたのか、お伺いします。

松本真治建設部長 歩道整備は、道路維持管理業務で、平成二十一年一月に未整備箇所を暫定的に行う予定をしております。

議員 中部商業前の国道三百三十号の交通渋滞解消のために、我如古交差点までの拡幅工事の計画をお聞きしてお



市道長田1号

り、長田一号の利便性はさらに高まり、交通量の増加が当然起きてくると思います。学園通りとして早期に抜本的な整備が必要ではないでしょうか。その計画、また御検討いただいたか、お伺いします。

松本真治建設部長 国土交通省の交付金を活用して、平成二十二年度から事業着手できるように進めており、整備計画としては、現在の道路幅員の範囲内で未整備箇所、歩道整備、交差点の隅切り等を行うていく考えです。

高齢者への医療費助成について

知念 吉男 議員

議員 本市の後期高齢者の方々で、保険料滞納者は何人いるのですか。

平田康夫福祉保健部長 十月現在、後期高齢者五千四百五十二名のうち特別徴収分を百分と見込んでいますので、普通徴収分のうち四百七十五名、全体の八・七％が未納という状況です。

議員 生活が苦しくて保険料を払えない方々が無保険になるのではないかと懸念もありませんので、一割負担している医療費だけでも無料にする

という考えはありませんか。

平田康夫福祉保健部長 制度がスタートしたばかりなので、平成十九年度決算の老人医療給付費を参考に試算すると約四億円余りの負担になります。それだけの個人負担分を無料にするとなると、市の財源の中では難しいと考えています。

議員 これまで地域や市の発展につくしてきた高齢者の方々が、これからも元気に暮らせるよう、無料化に向けて検討していただきたい。

普天満宮周辺のまちづくりについて

島 勝政 議員

議員 普天間飛行場周辺まちづくり事業の進捗状況をお聞きします。

米須清栄企画部長 四月に基本計画の概略的な見直し案を沖縄防衛局へ提出し、十月に概略的な計画では、採択の判断が厳しいとの指摘を受けました。そのため区域ごとの事業内容等を整理し、見直し案の肉づけをしています。

議員 前回は同様な答弁をしたと思いますが、早急に事業に着手して、地域の皆さんと一緒にまちづくりを考えて

いただきたい。そこで提案ですが、離島フェアを普天間の市街地に持ってきて、空き店舗を活用して離島の物産を販売するのはどうですか。

新田宗仁市民経済部長 イベントの開催や駐車場の問題もあり、非常に難しいと思われまますので、空き店舗については対策事業をさらに充実することに対応していきたい。

議員 三日間だけの開催ではなく、ずっと離島物産の販売をするという提案ですので、検討をお願いします。



ラウンドワンスタージアム

ラウンドワンの進出について

呉屋 勉 議員

議員 店舗に用途変更した遊技場部分について、特定行政庁である本市は、当初どのような理由で適合と判断していたのですか。

松本真治建設部長 当初は遊技場を含めた建築物全体を店舗であると判断しておりましたが、建築基準法上、各階の区分ごとに判断することから、風営法の適用を受ける遊技場については、市建築基準法施行条例に定める店舗に該当しないと考えています。

議員 ラウンドワンの関係者は、今後店舗を再度遊技場に変更して、同条例第五条の二の二項ただし書きの条項での許可を念頭に置いていると述べています。市長としては許可するつもりですが、伊波洋一市長 特別用途地区を担うアフターコンベンションとしてのレクリエーション機能の向上を主眼において、利害関係者の皆様の意見を尊重し、総合的に助案した上で、ただし書きの許可の趣旨に基づいて判断することになると考えています。

志真志小学校への通学路整備について

平良 眞一 議員

議員 嘉数小学校校区再編に伴う通学路の整備計画は、どうなっていますか。

松本真治建設部長 我如古公民館から念法寺までの延長二百二十メートル、幅員二・五メートルで整備予定し、傾斜側には転落防止柵の設置を考えております。平成二十一年度の早い時期に着工し、平成二十二年三月までに工事完了、四月に供用開始予定です。

議員 我如古区の子供たちが志真志小学校へ編入されるので、子供たちの安心、安全を確保できるよう通学路の整備をしていただきたい。

普天間第二給食センター改築について

呉屋 等 議員

議員 給食センターの天井剥離改修工事についてお聞かせください。

川上啓一指導部長 天井に剥離が多数あったので、職員の安全確保のため、剥離を落としてさび止めと塗装、そして金属製ネットでカバーするなどの対応をしています。

議員 平成十五年度にも剥離の改修工事があったと聞いていますが、建てかえや用地取得の計画はありますか。また、この建物は耐力度調査を行っていますか。

新田和夫教育部長 用地の選定はまだですが、専任職員を配置して、早めに対応できるように考えています。また、建物の耐力度調査は今まで実施していないので、新年度には百五十万円程度の予算をかけて、対応できるよう財政側と相談しているところです。

議員 早急な調査と、万が一の時、三校分の給食をどうするのかというバックアップ体制を考えながら対応していただきたいと思っています。

待機児童対策等について

谷畑 誠 議員

議員 県は保育所入所待機児童対策特別事業として、認可外園に対する保育士雇用助成、施設改善費助成などの支援策を発表しましたが、本市は、これに対してどのような取り組みをするのか。

平田康夫福祉保健部長 県の補助金交付要綱が最近示されたばかりであり、次世代育成支援行動計画と今回の特別事業もあわせて年度内で採択ができるよう、募集要項策定を急いでいる段階であります。

議員 平成十九年度の認可園創設の応募の際に行われた地域の限定をまた行うのか。

平田康夫福祉保健部長 これまでの計画と今回の市内全域を対象にした部分の整合性を確立しつつ、進めなければならぬと考えております。

議員 認可外園児の健診料補助について、今の予算措置では厳しく、事務手続きも大変との声があるがどうか。

平田康夫福祉保健部長 医療機関や保育園と調整を行い、必要性、利便性を考慮し、前向きに検討したいと思っております。



普天間第二給食センター

スポーツ少年団育成補助金等について 伊波 一男 議員

議員 スポーツ少年団育成補助金については平成九、十年ごろから金額が固定されておりますが、競技人口、種目、団体数は増えており、運営が厳しいと聞いています。教育委員会として、予算要望がでないのでしょうか。

新田和夫教育部長 これまでの状況を判断し、他市町村の状況もみて、ぜひ新年度に向けて検討したいと思えます。米須清栄企画部長 多くの団体から増額要請の状況があり、教育委員会とも調整しな

から全体の中で整理したい。

議員 今年も多くの選手が県外大会で上位の成績をおさめ、優勝旗等を持ち帰ってきておりますが、子供たちをしつかり伸ばすためにも、県外大会への派遣費の要綱の見直しができないのでしょうか。

新田和夫教育部長 県外派遣については、当初予算で百二十万円程度計上しており、毎議会ごとに補正をお願いしている状況から、他市町村の状況も調査し、基準の見直しをしていきたいと思えます。



一生懸命練習に励む子供たち（普天間第二小学校）

行財政改革の現状と課題について 大城 政利 議員

議員 先日、愛知県高浜市のアウトソーシングによる行財政運営について調査してまいりました。民間委託により年間の人件費が約四億円削減できたそうですが、そこで本市における行財政計画の取り組み状況を御説明ください。

仲村隆総務部長 平成十八年からの第四次計画では、トロピカルビーチ等に指定管理者制度を導入し、約四億四千万円の行革効果がありました。議員 県内外で民間委託が進んでおりますが、本市にお

いても民活できる部分は、早目に行財政計画に盛り込むべきではないのでしょうか。

仲村隆総務部長 民間委託で効率を上げるもの、直営でサービスを堅持できるもの、その状況をみて次の計画の段階で判断したいと思えます。議員 職員数の削減による

職員数のメンタル面も考え、民活できる部分は民活し、その人員を他の部署に回すことなど、これからの少子高齢化社会に対応した行政体制づくりが大事ではないのでしょうか。

留学生受け入れについて

座間味 好子 議員

議員 八月から九月に行われたブラジル・アルゼンチン移民百周年記念式典に参加しましたが、移住された方の要望では、子弟教育としての故郷沖縄への留学であるとのことでした。子弟教育の留学の仕組みとこれまでの実績等をお聞かせください。

米須清栄企画部長 海外研修生受け入れ事業は現地との調整が厳しくなり、平成十年から受け入れておりませんが、平成十六年から隔年再開され、平成二十三年度の

世界のウチナンチュ大会に向けた現地との連絡調整等、研修生の活用のため、次年度から三年間連続して受け入れを予定しているところです。議員 留学生一人ではなく二人のネットワークをつくるためにも留学期間の延長と人数増加も考慮してほしいのですが、御見解をお願いします。

伊波洋一市長 県や宜野湾市との関係をしっかりと継続していくことが重要と考え、本市として、この事業を継続できるように取り組んでいきたい

市道伊佐・大山線について 伊佐 光雄 議員

議員 当該箇所は平成十九年に事業採択されましたが、その進捗状況を説明ください。松本真治建設部長 今年度拡幅工事の予定でしたが、地権者の移転先選定及び建築確認申請等により日数を要したため、次年度工事を行う予定となっております。

議員 車が片側通行しかできない状況なので早急に対応してください。また、旧大山公民館前の十字路では交通事故が頻繁に発生しており、自治会からも要請があったと思

いますが、点滅式信号機を設置できないのでしょうか。

新田宗仁市民経済部長 規制標識等は公安委員会所轄事務であり、警察署を通して公安委員会に進達するため、市独自で設置するのは法令上厳しく、市としては、その間交差点に立て看板を設置して事故防止を図りたいと思えます。議員 公安委員会の優先

順位を待っていたら相当の年数がかかるので、お互い知恵を出し合ってすぐ対応できるように協議していただきたい。



市道 伊佐・大山線

児童生徒の派遣事業の現状について 鳥袋 亀次 議員

議員 児童生徒の県外への派遣状況をお答え願いたい。

川上啓一 指導部長 平成十九年度で派遣は二十二校、総数三百三十六人、千四百六十一万九千円の補助金が交付され、今年度の状況は二十校で百九十五人、約八百七十五万円の補助金が交付されています。

議員 県外派遣費は毎年度一千万円を超えています。財源が厳しいこともわかっておりますが、当初で千五百万円ぐらい予算を組んでいただい

て、残金が出たら、積み立てることができないか。

米須清栄 企画部長 全体予算が非常に厳しい状況の中で、残金は基金にという措置は、今のところ厳しいのかなと考

えております。また、補助金は各種ありまして、全体の補助金の計上の仕方にもいろいろ影響が出てまいりますので、現時点での基金の設置は好ましくないのでないかとの認識を持っています。

自治会の活性化について 大城 君子 議員

議員 加入世帯の普及率を上げるために、どのような取り組みをしておりますか。

新田宗仁 市民経済部長 市民課窓口で転入者に対し、加入促進を実施しております。また、福祉部で地域力を活用し、地域の輪を広げようと、

社協へ自治会加入促進のための事業委託をしております。

議員 以前のように、自治会に転入届のデータを提供して、取り組むことはどうでしょうか。

仲村隆 総務部長 過去に自

自治会への転入届のデータ提供について

自治会へ転入届のデータを提供してありますが、平成十七年の個人情報保護条例の施行もあり、社会情勢等の中で、転入転出の名簿等の提供というのは本市においては行っておりません。

議員 自治会に加入することで、子供育成、高齢者問題などいろいろな取り組みができるかと思いますが、市民の安心・安全を考えてみますともう少しその件について検討してもいいのではないかと思います。

自治会親睦の日の制定について 仲村 春松 議員

議員 各自治会は地域親睦を図るため、どういった行事を開催して、状況はどうか、それと自治会加入状況についてもお伺いします。

新田宗仁 市民経済部長 年間行事ですが、新年会、区内大清掃、納涼祭り、運動会、グラウンドゴルフと大体決まっています。加入状況ですが、平成二十年度で三七・二四％という状況です。

議員 各自治会と協議して自治会の親睦の日を制定し、多くの児童生徒及び家族が自

治会行事へ参加できるようにし、区民総出の行事とするこ

とが大切と考えます。地域へ関心を向けさせ、住民の交流を促すこととなり、地域の結びつきも強くなります。地域で子供を育て、見守り、住みよい環境づくりとなるものと思われませんが、当局はいかが考えますか。

新田宗仁 市民経済部長 二十三自治会長を集めた協議会がございしますので、取り組めるかどうか投げかけてみたいと思います。

ごみ収集日の休日指定について 伊波 秀男 議員

議員 清掃業者の休みはいつで、年間何日なのか。

新田宗仁 市民経済部長 一般家庭ごみの収集日は、従前から日曜日と正月の三日だけが休日となっております。休みは、年間で五十五日間です。

議員 土曜日も仕事というのはやはり考えるべきではないか、土、日二日も休みにするとごみがたまると思うかもしれませんが、逆に必要以上に

ごみを出さないように意識するかもしれません。ごみの減量化にもつながると思いま

すが、どう思われますか。

新田宗仁 市民経済部長 資源ごみなどは家庭で一時的に保管することは可能だと思いますが、生ごみなど数日間ため置くということは、市民の理解がなかなか得られない。各家庭から排出される量を減らすことで収集業者の実働時間の軽減を図っていきたい。

議員 土曜日の休みを設けることで、ごみの減量化にもつながるのではないかと思いますので、ぜひ検討されるようお願いいたします。

議員活動

教育委員会より、「全国学校給食週間」に向けた取り組みとして学校給食状況視察(学校訪問)を実施するに当たり、議長及び副議長、並びに経済民生教育常任委員会の委員が1月22日、26日、27日の3日間、児童・生徒とふれあいな

*視察校及び日程
長田小学校 1月22日(木)
嘉数中学校 1月26日(月)
普天間小学校 1月27日(火)



嘉数中学校



会食後の懇談会



普天間小学校

第344回宜野湾市議会定例会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議決結果	事件番号	事 件 名	議決結果
議案第60号	平成20年度宜野湾市一般会計補正予算(第4号)	原 可 案 決	意見書第16号	09年度政府教育予算の拡充を求める意見書	原 可 案 決
議案第61号	平成20年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原 可 案 決	意見書第17号	「協同出資・協同経営で働く協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書	原 可 案 決
議案第62号	平成20年度宜野湾市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原 可 案 決	陳情第8号	宜野湾市のキャンプ瑞慶覧の返還についての要請	採 択
議案第63号	平成20年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原 可 案 決	陳情第25号	普天満宮及び普天満山神宮寺周辺のまちづくりについて	採 択
議案第64号	平成20年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原 可 案 決	陳情第32号	09年度政府教育予算の拡充を求める意見書採択に関する陳情	採 択
議案第65号	平成20年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原 可 案 決	陳情第35号	「協同出資・協同経営で働く協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書」採択を求める陳情	採 択
議案第66号	平成20年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計補正予算(第2号)	原 可 案 決	陳情第39号	幼稚園の教育条件整備と臨時職員の待遇改善を求める陳情	採 択
議案第67号	宜野湾市ふるさと応援寄附条例の制定について	閉会中の 継続審査	陳情第40号	シルバー人材センター事業の拡大、援助、助成の充実について	採 択
議案第68号	宜野湾市下水道条例の一部を改正する条例について	原 可 案 決	陳情第41号	平成21年度福祉関係予算及び施策の充実について	閉会中の 継続審査
議案第69号	嘉数小学校校舎増改築工事(建築第1工区)請負契約について	同 意	陳情第42号	階段設置について	取り下げ 許 可
議案第70号	嘉数小学校校舎増改築工事(建築第2工区)請負契約について	同 意	陳情第43号	肥料・飼料価格高騰に関する生産者支援の要請	採 択
議案第71号	教育委員会委員の任命について	不 同 意		閉会中の継続審査申し出について 議案第67号 宜野湾市ふるさと応援寄附条例の制定について。 陳情第37号 地方税法第37条の2及び第314条の7に基づく条例改正について。	承 認 (総務常任 委員会)
議案第72号	教育委員会委員の任命について	同 意		閉会中の継続審査申し出について 陳情第36号 公共工事での事業用自動車(緑ナンバー)使用の指導方について。	承 認 (建設常任 委員会)
議案第73号	宜野湾海浜公園内の区域の一部及び宜野湾市産業展示館の指定管理者の指定について	同 意		閉会中の継続審査申し出について 陳情第24号 平成20年度福祉関係予算及び施策の充実について。 陳情第28号 「鳥獣被害防止特措法」関連予算を鳥獣捕殺ではなく、自然林復元と被害防除に使うこと等を求める意見書提出に関する陳情。 陳情第30号 バイオ燃料使用に係る要請。 陳情第31号 過剰な農薬取締法により、植物からなる農業用有機資材を締め出す不法な行政指導の改善を求める要請。 陳情第38号 「全国学力・学習状況調査」の公表等に関する陳情。 陳情第41号 平成21年度福祉関係予算及び施策の充実について。	承 認 (経済民生 教育常任 委員会)
議案第74号	宜野湾市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原 可 案 決			
認定第1号	平成19年度宜野湾市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定			
認定第2号	平成19年度宜野湾市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定			
認定第3号	平成19年度宜野湾市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定			
認定第7号	平成19年度宜野湾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定			
認定第8号	平成19年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定			